2026 年度

研究分野	授業科目名	科目責任者
生理系分野	視覚病態生理学Ⅰ特論Ⅱ	木村 修平

開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1,2	選択	2	

目的

（1）網膜硝子体の解剖・生理を理解して，光干渉断層計，蛍光眼底造影検査（フルオレセインおよびインドシアニングリーン）といった画像検査を遂行できる能力を修得する。
（2）画像診断装置を用いた網膜硝子体疾患の所見を理解して，適切な治療方法を遂行できる能力を修得する。

授業到達目標

（1）網膜硝子体疾患の患者に対して光干渉断層計を実施できる。
（2）光干渉断層計で得られた画像所見を具体的に説明できる。
（3）網膜硝子体疾患の患者に対して蛍光眼底造影検査を実施できる。
（4）眼底造影検査で得られた画像所見を具体的に説明できる。

授業計画

回数	月日	曜日	時間	担当者	区分 1	区分 2	授業内容
1	毎週	水	8:00-9:00	鎌尾 浩行	講義	[抄読会・症例検討会]	抄読会：各自の専門分野に関する最新の研究結果について紹介する。 [場所:本館棟 7 階カンファレンス 11　7525]
2	毎週	水	19:00-20:00	木村 修平 三木 淳司 鎌尾 浩行 瀬戸口 義尚	講義	[抄読会・症例検討会]	画像診断検討会：前週に行われた画像検査（前眼部写真，眼底写真，眼底造影検査）に関して，読影方法と鑑別診断について検討する。 [場所:本館棟 4 階眼科外来検査室 4662]

評価方法

（1） 1年間※で 30 時間出席し，科目責任者から履修手帳に出席印をもらい，提出する。
（2） 1年間※で，論文紹介または症例発表を 2 回行い，その要約 2 編を提出する。
ただし，特論Ⅰ・Ⅲで紹介したものとは異なる論文 （症例）であること。
※ 2月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。

課題（レポート等）に対するフィードバック

症例検討の要約について，添削して返却する。

教科書

ISBN-9784260024112, 標準眼科学, 中澤満, 村上晶編集 ; 澤口昭一 [ほか] 執筆, 医学書院, 2016

参考書

ISBN-9784260019408, 黄斑疾患診療 AtoZ, 岸章治, 吉村長久編, 医学書院, 2014

準備学習（予習・復習等）

担当した症例の疾患に関する文献および論文を読む。(1 ～ 2 時間)

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

医学・医療分野を牽引し，指導的役割を果たすことができる。

注意事項・メッセージ

代表的な基礎的および臨床的英文論文を読む習慣を身につけてください。